

# 富山県の感染症対策・医療提供体制の 強化のための富山大学との連携について 〈富山大学との人事交流〉

令和7年3月7日 富山県感染症対策課

# 富山大学との連携について

新たな感染症の発生・まん延時における県内の感染症対策及び医療提供体制の強化を図るため、平時から富山大学との連携協力体制を強化することが極めて重要

## <新型コロナ時の対応>

- ・富山大学附属病院を第2種感染症指定医療機関に指定、県内医療提供体制を構築
- ・有識者会議に富山大学感染学講座教授の山本善裕氏を招聘

## <新たな感染症への備え>

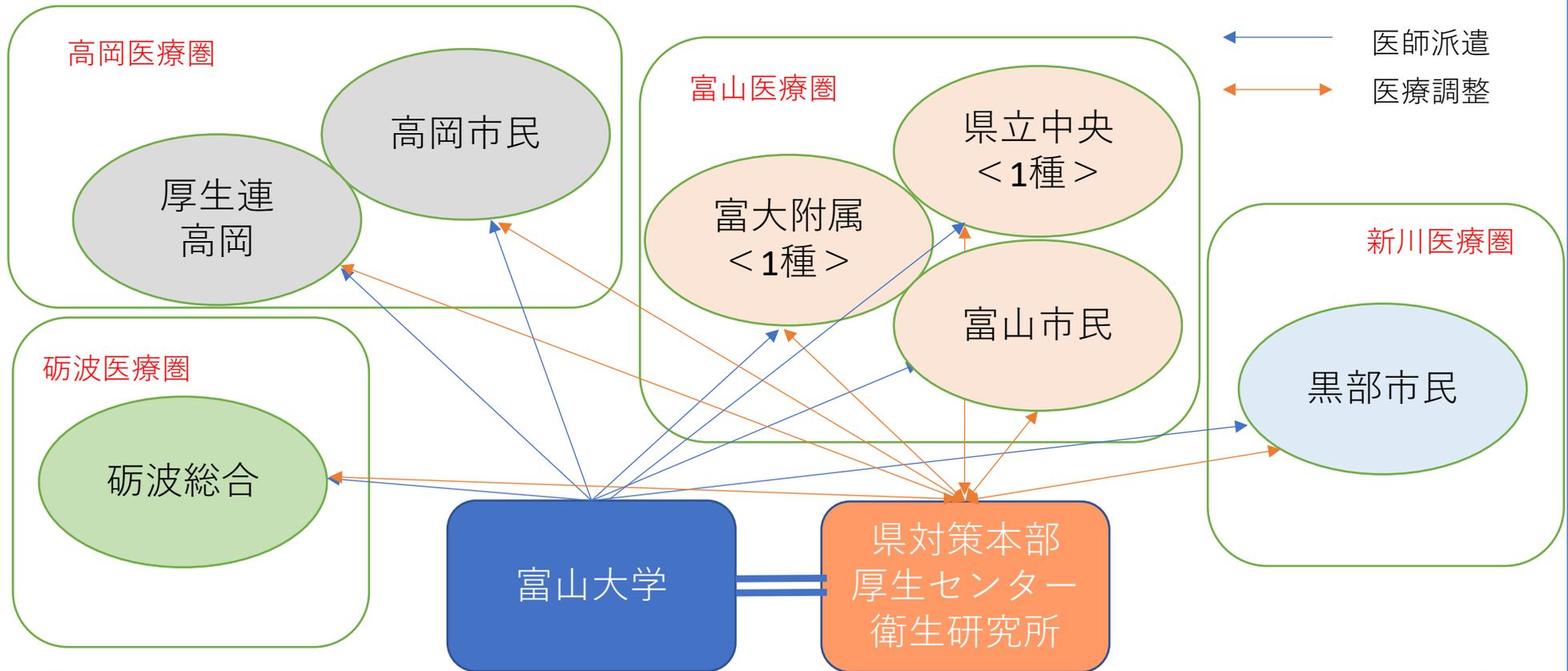
- R6.4県医療計画・県感染症予防計画を改訂
- ・富山大学附属病院を第1種感染症指定医療機関に指定を検討  
地震等の災害発生時にも対応できるよう複数拠点化（県中、富大附属病院）  
水際対策の強化  
感染症専門医の育成機関→県内の感染症指定医療機関に派遣



有事の際に県内各医療圏において医療提供体制を速やかに立ち上げ、医療調整を円滑に行うためには、

- ・県対策本部・厚生センター・衛生研究所と大学、感染症指定医療機関との連携が不可欠
- ・平時から協力関係を構築しておく必要

# 医療調整と大学の医師派遣との関係性イメージ



4 医療圏で感染症対応の拠点となる感染症指定医療機関との協力関係を構築するため、

- ・ 富山大学が育成する感染症専門医と高密度の関係を築くことができれば、
- ・ 富山大学から専門医が派遣される感染症指定医療機関との関係を強固にすることが可能に

**→県と大学との人事交流により、円滑にコミュニケーションが図れる関係性を構築**

# 交流医師に求める役割

## 1. 県の感染症対策への助言～実務

## 2. 県と富山大学との絆を深める

県対策本部、厚生センター、衛生研究所と  
大学との協力関係の構築

## 3. 将来的には、県と感染症指定医療 機関との絆を深める

情報・必要な対策の共有・医療調整の窓口

# 業務内容のイメージ : 3所属の業務を組合せ

感染症対策課

厚生センター

衛生研究所

○**所長・支所長会議への出席**・・・部次長、厚生センター所長・支所長、衛研所長、富山市保健所長  
・重篤患者の発生や感染拡大が懸念される場合など必要に応じて

○**新型インフルエンザ等対策実地訓練への参画**

・年1回、医療圏をかえて実施している訓練の企画・運営  
についての助言～実務

○**医療計画・予防計画・行動計画**

・計画策定・中間評価の助言  
・計画に基づく取組みの企画や  
実施についての助言

(例)

・コロナ後遺症、予防接種の相談  
・第1種指定医療機関の指定  
・DICTとの連携検討 など

○**結核対策など**

・カンファランスへの  
出席及び助言

○**健康危機対処計画**

・計画に基づく訓練への  
助言など

<医療機関>

県立中央病院、黒部市民病院、富山市民病院、  
高岡市民病院、市立砺波総合病院、  
富山大学附属病院、厚生連高岡病院

<行政>

富山県・富山市 予防計画  
厚生センター  
富山市保健所  
県衛生研究所  
新潟検疫所富山空港出張所  
健康危機対処計画(部会)

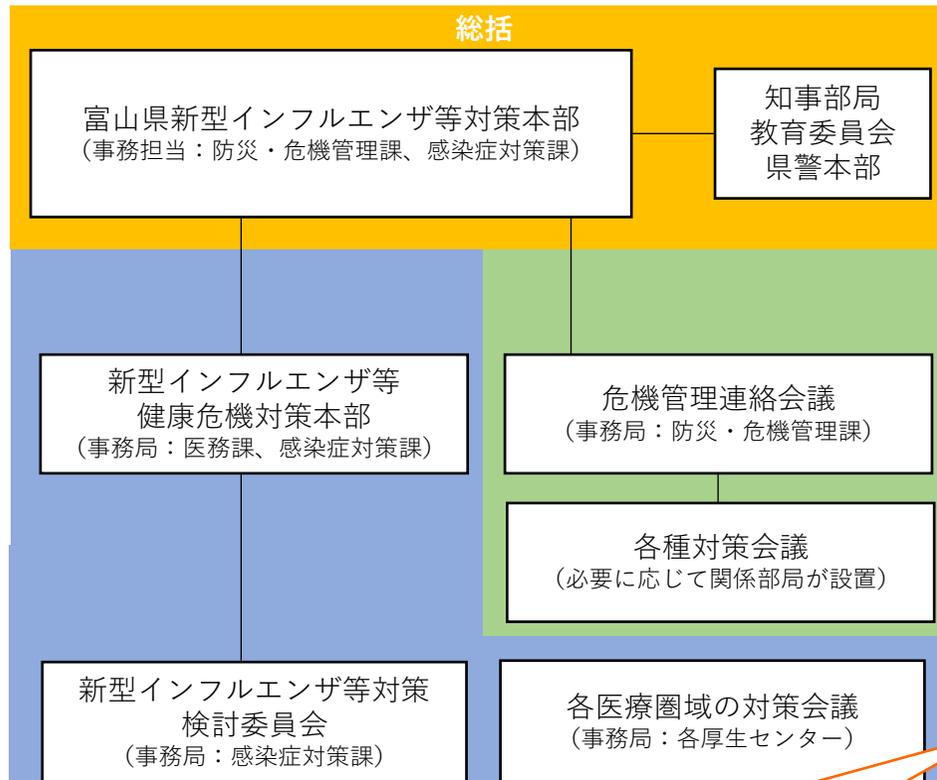
<関係団体>

県公的病院長協議会、県医師会、  
県看護協会、県薬剤師会、県歯科医師会、  
県医薬品卸業協同組合、県消防協会、  
全日本病院協会富山県支部

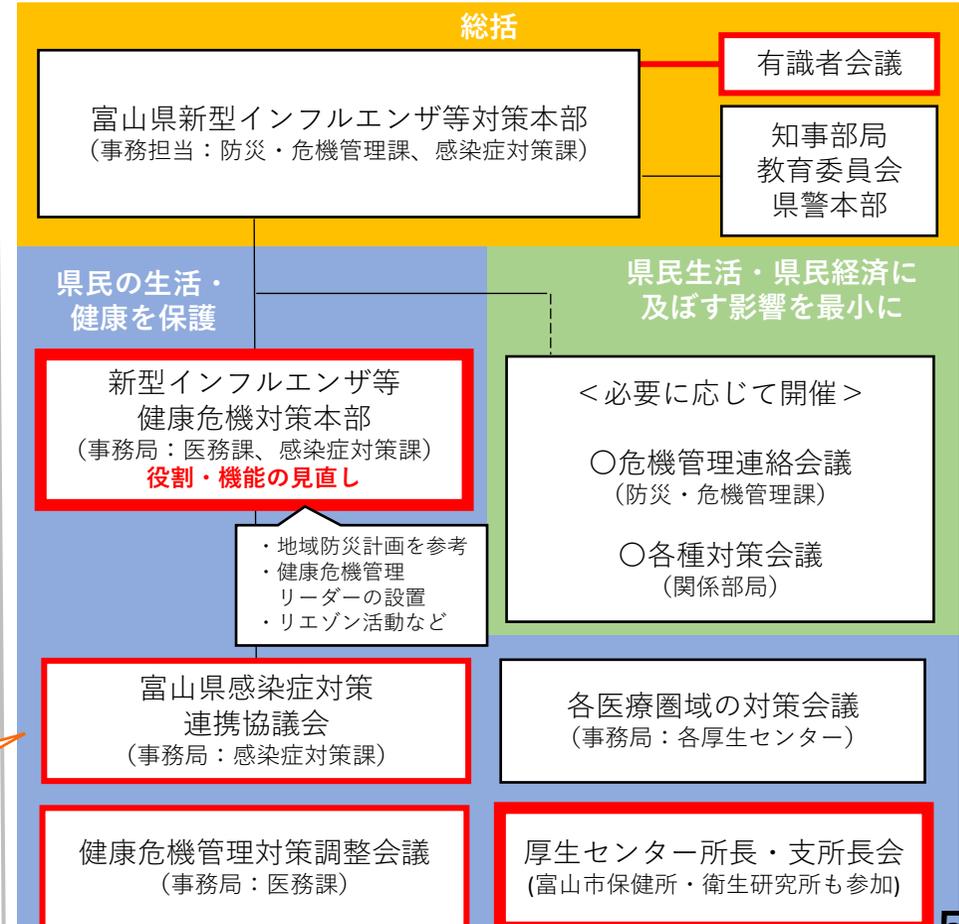
# 富山県新型インフルエンザ等対策本部の整理・見直し(案)

- 平時から富山県感染症対策連携協議会等により関係機関との連携を強化。定期的な訓練の実施。
- 有事には富山県新型インフルエンザ等対策本部を立ち上げ、県民の健康保護や県民生活・経済に及ぼす影響が最小に抑えるための体制を速やかに構築。体制は新型コロナウイルス対応で確保した最大規模を目安としつつ、医療提供体制や社会経済状況等を踏まえ柔軟かつ機動的に対応。

## 現行



## 見直し案



- ・ 有識者会議、連携協議会：山本教授
- ・ 厚生センター所長・支所長会：交流Dr

□：見直し箇所